

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年8月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 31週 平成29年7月31日 ～

平成29年8月6日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ			4							4			1	1			1										1			

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	2		1				2	3	8	16	2	1	9	1	3									
咽頭結膜熱	4						1	1	1	7			2	2		1	1		1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	7			4	1	3	4	14	35			1	2	5	3	5	2	5	4	1	6		1
感染性胃腸炎	3	4	6	6	24	9	30	54	20	156	3	13	30	22	12	10	7	11	4	5	3	14	2	20
水痘	4						1			5			2		1		1	1						
手足口病	43	7	15	6	29	22	47	46	29	244		23	82	42	34	22	17	7	2	1	3	3		8
伝染性紅斑	1									1					1									
突発性発疹	1				1	1	1		4	8		3	3	2										
百日咳				1				1		2					1							1		
ヘルパンギーナ	9	3	1	1	10	3	27	19	11	84		6	22	14	9	12	6	6	2	2	1	3		1
流行性耳下腺炎	6	2			5		1	10	4	28			1		1	7	7	3	2	1	2	4		

神戸モデル（※1）で、中央区の乳幼児施設からインフルエンザ（A型）患者複数発生の報告がありました。同時に、定点医療機関（※2）からもインフルエンザA型患者発生の報告が4件ありました。そのうち2件の遺伝子解析を行った結果、AH1型とAH3型が検出され、AH1型の患者は、上記、乳幼児施設を利用していました。

インフルエンザの市内での患者数は、少ないですが、沖縄県では、定点あたりの患者数が10人近い状況が継続しており、AH3型が多く検出されています。また、海外では、AH1型の流行が報告されています。

夏休みなどで人の移動の多い時期であり、旅行する際には、海外・国内ともに、旅行先の感染症情報を把握して感染しないよう、注意しましょう。

報告定点数 10 ケ所

眼科

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎						2				2				1									1						

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○細気管支炎1例:0歳1ヶ月 男
北 区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:0歳6ヶ月 男
垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:年齢性別不明

【夏休みに海外渡航予定のみなさまへのお知らせ】

海外では、麻しんやジカウイルス感染症などが流行している地域があります。

渡航前に、渡航先で流行している感染症の情報を調べ、十分な対策をとみましょう。

また、ワクチンで予防できる病気には、ワクチン接種を検討しましょう。

[ここに注意！海外渡航にあたって | FORTH](#)

【市内の感染症の状況】

今週の手足口病の定点あたり患者数は7.9人です。市内では、
警報レベル(定点あたり5人以上)継続中です。

手足口病 警報レベル期間(第26週～)の病原体別報告数(累積)

コクサッキーウイルスA6型	コクサッキーウイルスA10型	エンテロウイルス71型
20	1	1

【コメント欄の用語解説】

- ※1 神戸モデル(感染症早期探知・地域連携システム):地域・学校園・施設・医療機関等と保健所・区との連携強化により感染症予防を図る取組み。
- ※2 定点医療機関:感染症法に基づく、感染症発生動向調査事業において、市内の感染症の発生情報の正確な把握および分析のため、県・市で推薦・指定した情報収集に協力いただいている医療機関のこと。

[手足口病について | 神戸市ホームページ](#)

[神戸モデルについて | ILL情報センター](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。 [神戸市 発生動向【検索】](#) [「ILL情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年8月8日作成

全数把握対象感染症発生状況	(二類感染症 結核)
結核届出患者数は9人(うち潜在性結核感染症2人)です。	

全数把握対象感染症発生状況		(三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)							
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年7月28日	2017年7月28日	2017年8月2日	○157(VT1VT2)	便培養法	腹痛、血便 水様性下痢	不明	-
男	30代	-	2017年8月2日	2017年8月7日	○157(VT1VT2)	便培養法	なし	不明	無症状保菌者 上記男児の家族

全数把握対象感染症発生状況		(四類感染症 レジオネラ症)							
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2017年7月27日	2017年7月28日	2017年7月28日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	発熱、喀痰 意識障害、肺炎 多臓器不全	塵埃感染	建設業

全数把握対象感染症発生状況		(五類感染症 アメーバ赤痢)							
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2017年6月末日	2017年7月6日	2017年8月4日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (大腸粘膜組織)	下痢、粘血便 大腸粘膜異常所見	異性間性的接触	

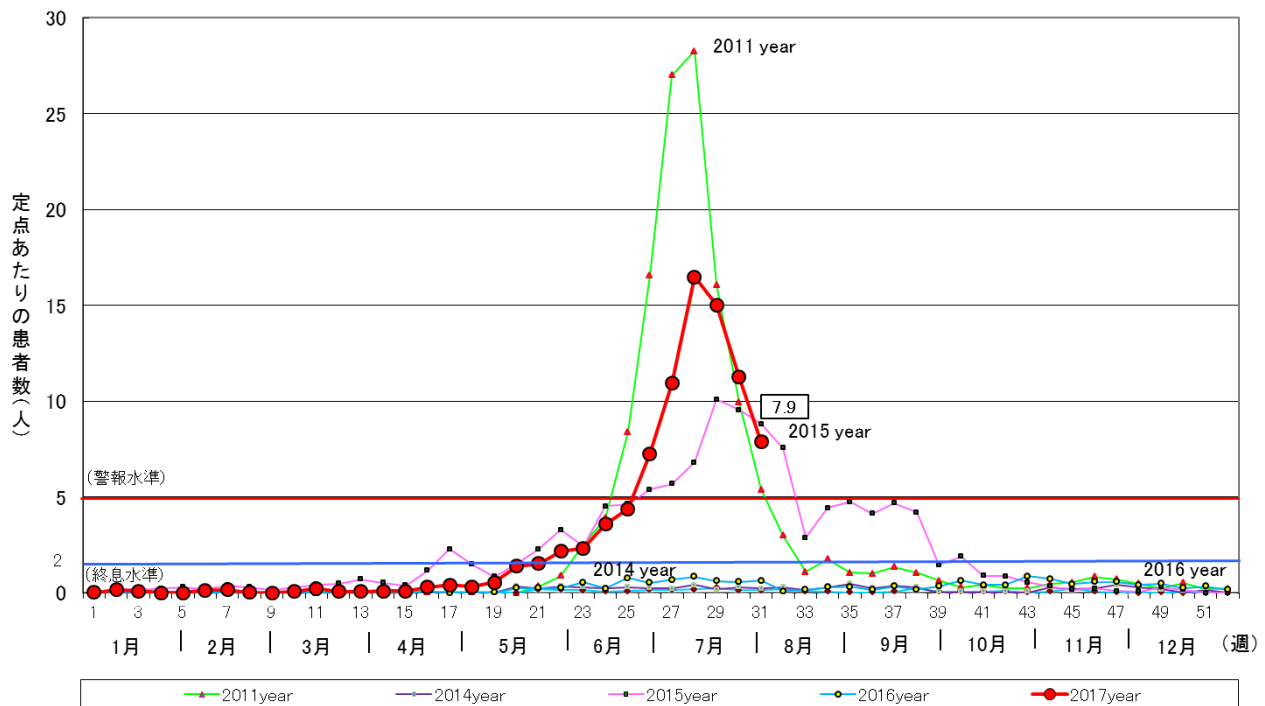
全数把握対象感染症発生状況		(五類感染症 後天性免疫不全症候群)							
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	-	2017年7月29日	2017年8月2日	-	ECLIA法 Western Blot法	不明熱 ニューモシスチス肺炎疑い	不明	-

全数把握対象感染症発生状況		(五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)							
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2017年7月31日	2017年7月31日	2017年8月2日	-	分離・同定による 病原体の検出(血液)	発熱、痙攣 菌血症	不明	ワクチン接種2回

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA2型	咽頭ぬぐい液	須磨	3歳8ヶ月女児(7/24採取、38.8℃、ヘルパンギーナ)
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳11ヶ月男児(7/24採取、40.0℃、手足口病)
	便	中央	2歳10ヶ月女児(7/27採取、39℃、無菌性髄膜炎)
	咽頭ぬぐい液 水疱内容物	東灘	0歳10ヶ月女児(7/31採取、37.5℃、手足口病)
エンテロウイルス71型	咽頭ぬぐい液	東灘	11歳女児(7/29採取、発熱なし、ヘルパンギーナ)
エコーウイルス9型	咽頭ぬぐい液	中央	0ヶ月女児(7/29採取、39℃、無菌性髄膜炎)
水痘帯状疱疹ウイルス	水疱内容物	垂水	8歳女児(7/28採取、37.8℃、手足口病あるいは水痘疑い)
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	中央	2歳11ヶ月男児(8/2採取、37.2℃、インフルエンザ疑い)
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	中央	5歳2ヶ月男児(8/2採取、39℃、インフルエンザ)
レジオネラニューモフィラ	喀痰	中央	67歳男性 (7/1採取、レジオネラ症疑い) 発熱、呼吸困難、肺炎、血清群1 Sequence-Based typing: ST2459

定点あたりの手足口病報告数



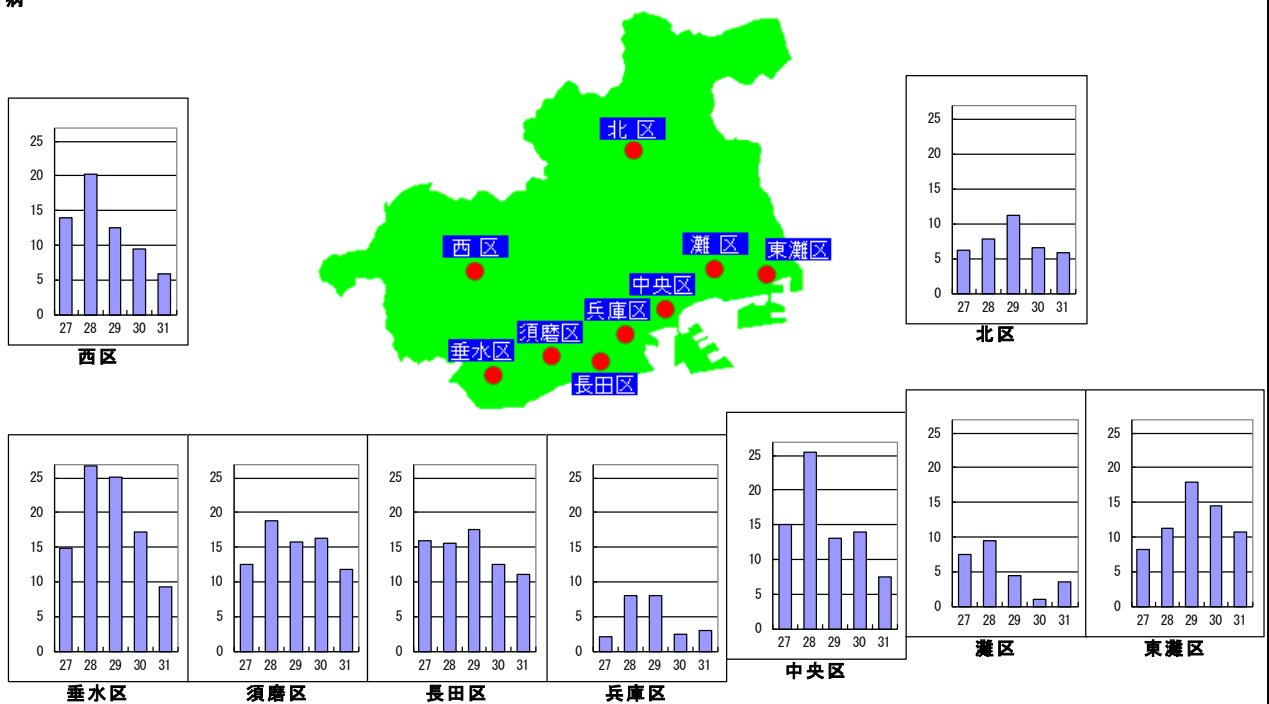
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 27 週 平成29年7月3日

～

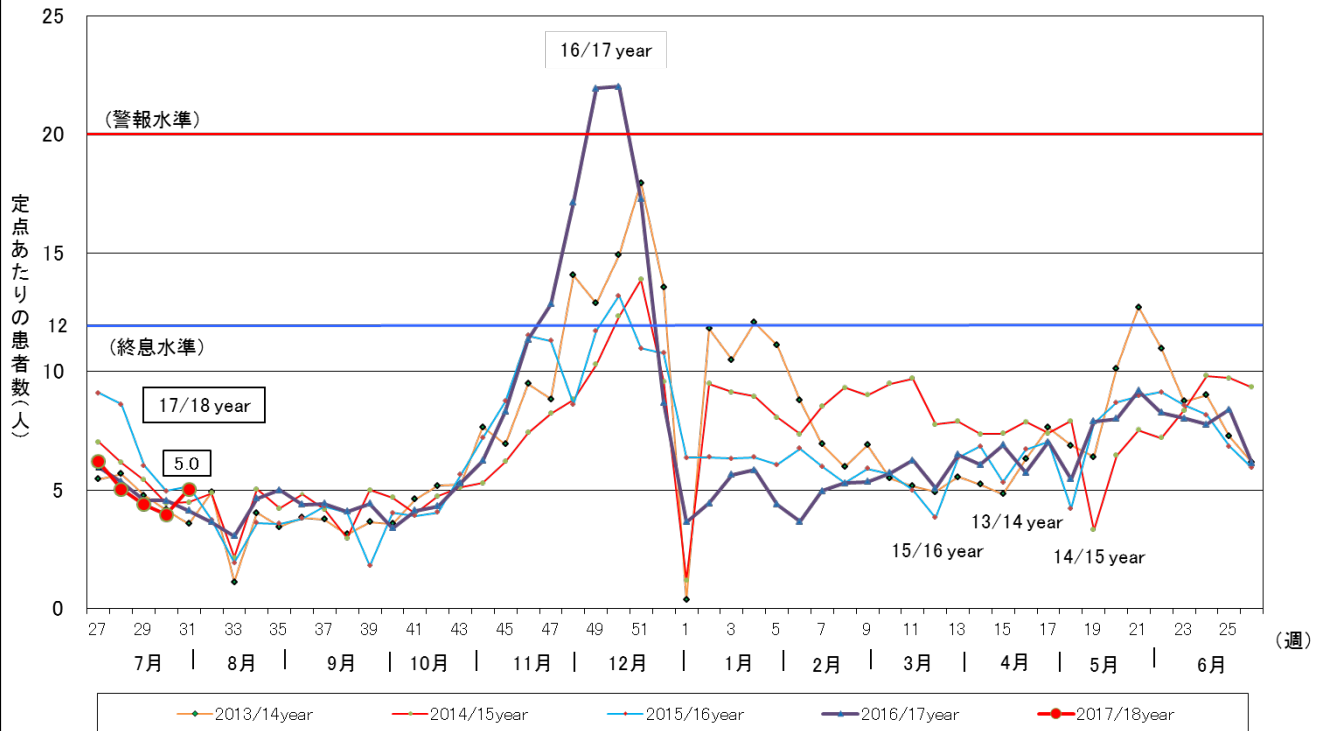
第 31 週 平成29年8月6日

手足口病



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできません、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



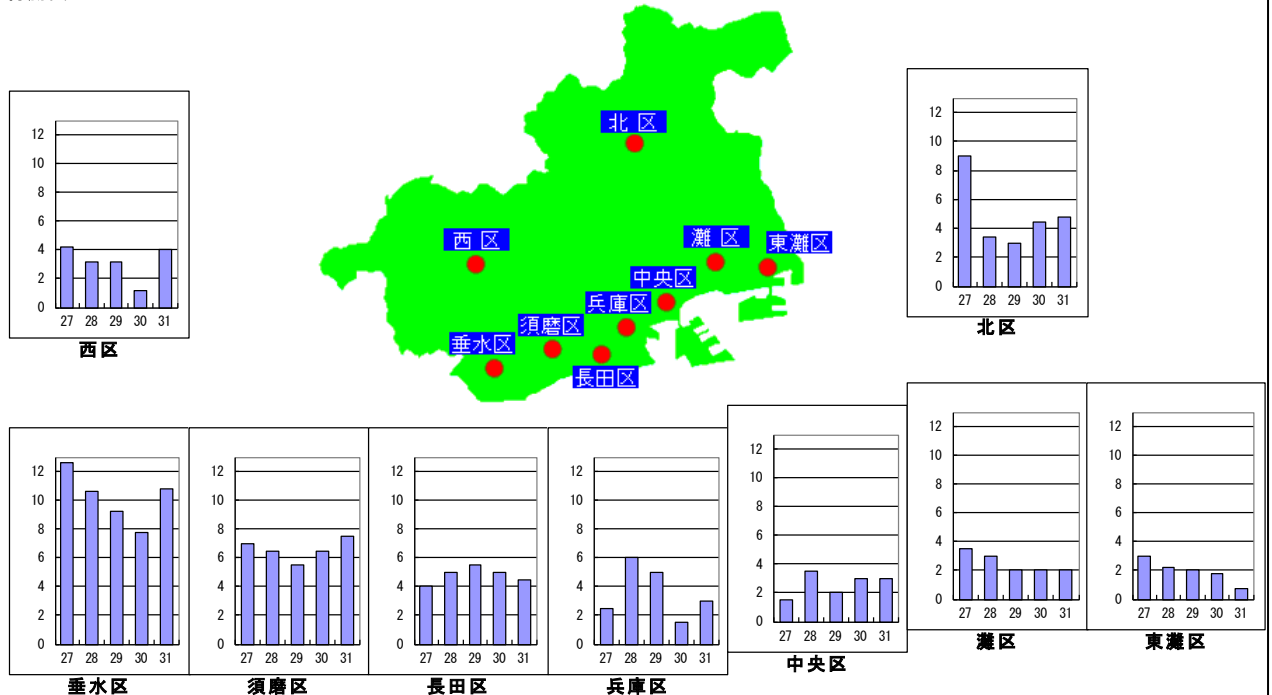
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 27 週 平成29年7月3日

～

第 31 週 平成29年8月6日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。